

葬式産業インサイダーが心臓発作、卒中、血栓の犠牲者の 多さに驚く

「これはまさに大災難だ」

<https://www.infowars.com/posts/this-is-just-devastation-funeral-industry-insider-says-shes-inundated-with-heart-attack-stroke-blood-clot-victims/>

Alan Salazar

February 7, 2022

⇒「もううんざりだ！ 我々は幼い子どもの注射をもう見たくない」と、葬儀従業者は言った。

⇒「子供はやめてください、あんた方…子どもたちはこの先に人生があるんだ。そして私たちには、この向こう側が見えている…これはまさに大災難だ。」

オーストラリア、シドニーの、ある葬儀従業者が、死者たちは、ワクチンに関係した副作用で亡くなったあと、次々に大量に火葬されていると言い、次は子どもたちの番だと警告している。

ある最近の集会でインタビューを受けた、この葬儀屋の女性が、亡くなった**多くの若い**人々に出会ったが、彼らは「**心臓発作、卒中、それに血栓**」で死んでいると言った。

「そして我々が気づいている奇妙なことは、その証明書類が、不備で不明なことだ」と彼女は明らかにした。

「役所による説明がなく、直接、火葬場に送られ、人々は遺灰を骨壺に入れて持ち帰っています。」

死者の数があまりにも多くなったので、葬式を出した家庭は、死者を保存するための、大型の冷凍庫を手に入れるよう、強制されていると彼女は言った。

「火葬場はたいがい、現実には、最小限 20 体の遺骸を納める、超大型冷凍庫を備えており、ある所では、それぞれに 20 体の遺骸の入る、8 個の大コンテナを注文しています」と、彼女は補足した。

この葬儀屋が慌て、かつ心配していることは、やがて、ワクチンに関する死者があふれ、モルグ街に子供が増えることだという。

「あらゆる人が本当に理解しなければならない。…あんた方、こういうことはやめなさい。私たちの目から見なさい。もう、うんざりだ… 幼い子供たちが注射を受けるのを、私たちは見たくない」と、この女性は言い、モルグ（死体公示場）のどこで働いているのかは、言うのを拒否した。

「子供に対してはやめることだ、あんた方」と、彼女は警告し、つけ加えた、「この子供たちは、この先に人生があるのだよ。そしてその向こう側を、私たちは見ている——これはまさに大災難だ。」

[訳者注] よく、タクシーの運転手が、景気の動向を一番よく知っていると言われるように、現実には死者を扱う葬儀の従業者は、おそらく、死者の動向を一番よく知っているであろう——人々の死因から、隠された不明朗な死因に至るまで。それは、メディアにはもちろん、公的な役所にも知られていないものである。恐ろしい。

健康な 18 歳の少女が、深刻な J&J ワクチン障害で車椅子生活に

<https://www.infowars.com/posts/healthy-18-year-old-girl-wheelchair-bound-after-devastating-jj-vaccine-injury/>

Adan Salazar

February 7, 2022

⇒Emma Burkey は、赤ちゃんの世話をしている仕事をしていて、彼らを保護したかったので Covid ワクチンを受けたのだと言う。

⇒「私は赤ちゃんたちを危険にさらしたくなかった。…私の脳出血と脳血栓は、ジョンソン&ジョンソンのワクチンによるものです。私は赤ちゃんが好きで、この会社は赤ちゃんの会社だったのに…」とエマは言った。

...

[訳者注] 「ジョンソン&ジョンソン」が、どういう会社かについては、最新のポール・クレイグ・ロバーツによる論文を参照されたい。

遊んでいた 10 歳男児がワクチン後、心臓の発病「基本的に死んでいた」と父

<https://www.infowars.com/posts/dad-suspects-vaccine-after-10-year-old-basically-died-from-heart-issue-on-playground/>

Alan Salazar
February 7, 2022

⇒「この子は基本的に死んでいた。救急車で彼は生き返ったのだ」と、父は言っている。
⇒医師は、ワクチンが死に関与したことを認めず。

アイルランドのある父親が、10歳の息子にワクチンを打たせたことに、罪悪感をもつと言っている。それは、この子が学校で遊んでいて、ほとんど致命的な心臓病を起こした後のことだった。

真剣な [TikTok ビデオ](#) で、Sean Eile が、どのようにして、1月15日に与えられた Covid-19 ワクチンが、2週間後に、彼の息子に事実上、死をもたらしたかを説明している。

https://www.tiktok.com/@sean_eile/video/7061345489429482757?is_copy_url=1&is_from_webapp=v1

「我が家では、全員がワクチンを受けている。私は1月15日に、一番下の息子にワクチンを打たせた。すると2か月後、1月31日に、彼は学校で遊んでいて…まあちょっと見てもらおう」と言って、Eile は、極端に速い鼓動を示している EKG (心電図) のプリントアウトを見せた。

「彼は基本的に死んでいたのだ」と言い、Eile は続けた。「救急車が来て彼を生き返らせたのだ。」

この父親が言うには、少年と彼の家族は、過去のどんな時期にも、心臓の問題を起こしたことはない。にもかかわらず、医者たちは、Covid-19 とのどんな関係もあり得ないとして、これを認めなかった。

「我々は言われた、〈いいえ、これはワクチンとは関係ありません。なぜなら、それはたった一度しか起こっていないのだから〉——そんなものかねえ」と Eile は言い、この少年にワクチンを打たせたことに「正当な罪悪感」を持っているとつけ加えた。

「病院のコンサルタントが、どんな関係もないと言い、したがって、そのワクチンとの関係が、記録さえされないということ——これはよいことではない」と、このパパは言った。

【訳者注】この問題が論じられると、いつも、うやむやに終わるようだ。注射のあった日から発病あるいは死亡まで、その因果関係と有効期間をどう考えるかは、ワクチンに関する限りほとんど恣意的なようである。

人気の医者がすべてを話す：Covid ワクチン有害反応の 諸々の目撃体験

<https://www.infowars.com/posts/watch-popular-dr-comes-clean-about-witnessing-covid-vax-adverse-reactions/>

Kelen McBreen
February 7, 2022

⇒「私はもう、じっと静かに坐っていることはできない」と、老練の医者は言った。

⇒「我々は多くの人々が、**自己免疫病**を発病しているのを目撃している」と、Dr. Josh Redd は言っている。

10万以上のインスタグラム応援者に対して、Josh Redd 博士は、土曜日にビデオを呼びかけ、「何か私には納得できないものがある」と言った。

彼の経歴によれば、「ジョシュ・レッド、DC、MS、DABFM、DAAIM は、カイロプラクティック医師で、RedRiver ヘルス&ウエルネスの創設者かつ所有者であり、これは現在、世界中からの患者に対して、7つの機能する診療医院から成っている。」

<https://www.redriverhealthandwellness.com/doctors/dr-joshua-j-redd-dc/>

ドクター・レッドの最近の話では、彼の患者であり、社会メディアで影響をもつ人が、仲間の人々に対し、彼女が最近、受けた Covid 注射に関して、POST (postural orthostatic tachycardia syndrome、循環系・神経系症候群) に罹っていると話した。

「人々はこんな話をする彼女を非難した。彼女は、我々に病状を話す前に、血圧が恐ろしいレベルに下がったので、急患病棟へ行ったのだ」と、レッド博士は書いている。

「私はこんな話をする、問題が派生してくるのを知っている。しかし私はもう、ふんぞりかえって静かにしていることはできない」と、医師は、このビデオで視聴者に向けて話した。「我々は自己免疫病 (autoimmune diseases) が、多くの人々に起こっているのを見ている。我々は多くの POST、多くの心臓血管の問題、多くの心臓の状態、多くの月経の問題を目撃している。我々は、もはや勃起できない男性を見ている。」

彼はビデオとともに投稿した、あるメッセージを書いている、「私を藪医者としても、何とも呼ぶがいい。私の話を聞くのをやめ、黙らせるがいい。…しかし私は、ふんぞりかえって、毎日、毎日、自分が見ていることを、書かないわけにいかなくなった。もしあなたが傷つけられたら、あなたは、その対処を要求するだろう。我々はあなた方を見ており、また聞いている！ あなたの体験が大切なのだ——あなたを憎む人たちがどう言おうと。」

ドクター・レッドは、実験的 Covid 注射によって個人的に体験したことを、人々が公然と話したことに対し、誰かが出てきて、これをバッシングすることなど「受け入れられない」ことだと強調した。

ますます多くの医療プロの人々が、Covid-19 注射の危険な後遺症を証言するようになれば、他の人々もまた、公然と話すようになると思われる。

[訳者 Greatchain より]

ここに取り上げたのは、いずれも、Covid ワクチン被害者の隠された側面である。症状の現れ方は、いろんなビデオで見ると、正視できないようなものも含めて、さまざまだが、全体として人の目に触れないように、配慮されているように見える。しかし、これは逆方向から見ると、被害者が何か反社会的な、悪いことでもしているかのように、操作されているようにも見える。これは、原爆の症状を持つ人たちが、ただの苦しみ以上の苦しみを背負ったのに似ている。

実態を知ることによって、新しい有害作用の特徴が、発見されても（例えば、自己免疫症のように）、我々には何も知らされず、医者を知見としてさえ、知ってはいけないことのように扱われる。ドクター・レッドのように、「もう黙ってはいられない」という人々が、どしどし名乗りをあげていただきたいと思う。